

# みどりの風



令和3年 6月28日

校長 池田 誉

## 富原の魅力子どもたちに！

先日、地域の方が、できたばかりの新茶をくださったので、さっそく職員室でいただきました。見た目も爽やかな緑色の新茶は、なんとも上品な香りと味で、とてもおいしくいただきました。久しぶりにお茶をゆっくり味わうことができ、心も和んだひとときでした。

こんなすばらしいお茶を作っている富原。お茶が富原の名産品となったのは、それに合った環境や、地域の人々の努力など、いろいろな理由があるはずです。

富原には、他にもたくさんの魅力、つまり地域学習の素材があります。地域の魅力を子どもたちが知り、それについて学んでいくことは、とても大切な学習です。

現在、真庭市では「郷育（きょういく）」という名称で、自然や風土の中での体験や経験を通じて、ふるさとの愛情と誇りを育てる学習を推進しています。

富原小学校でも、今後「富原ふるさと学習」として、さらに力を入れていきたいと考えています。すでに1・2年生では生活科「まちたんけん」で、学校のまわりの様子について調べています。3・4年生は、木材市場やバイオマス施設の見学を行い、真庭の林業の様子や森林資源の活用について学習しています。5・6年生でも、富原の歴史について、自分たちで調べたいことを見つけて調べていく学習が始まっています。

子どもたちが、富原に魅力的なものがたくさんあることを知り、調べ、他の人に伝え、さらに身のまわりの様々な課題について考えたりする学習を通して、子どもたちの内面の成長にもつなげていきたいと考えています。そのためには、地元のことをよく知っている地域の方の力も必要です。地域の方々と一緒に「富原大すき」な子どもたちを育てていきたいと思ひます。



1・2年生 まちたんけん

## みんななかよく、いじめのない学校に

6月7～13日の「いじめについて考える週間」に合わせて、児童一人一人が標語を作りました。3つ紹介します。

「てつだおう おうえんしよう いいところ」

「だれとでも なかよく楽しく 遊ぼうね」

「いやなこと やめてと言おう はっきりと」

どの子も自分なりに、学校の中で、よりよい人間関係を築くために大切だと思うことを表現しています。

いじめがいけないことは、みんな分かっているつもりですが、ちょっとしたトラブルからいじめに発展してしまうことがあります。また、他の人の何気ない言動に傷ついたり、悪気なく言ってしまったことで相手を傷つけてしまったりすることもあります。誰もが、いじめの被害者にも加害者にもなる可能性があります。

この週間に、標語作りや道徳の授業などを通して、自分のことをふり返り、みんながなかよくできるために大切なことを考えることができました。学校では、一人一人の心の状態を知るために、定期的にアンケートを実施したり、児童一人一人との教育相談を行ったりしています。ご家庭でも、時にお子さんとゆっくり話す機会をもち、気になることがあれば学校にお知らせください。学校と家庭で連携して、子どもたちが毎日元気に過ごせるようにしていきたいと思ひます。



児童25人全員の人権標語

## 1人1台パソコンを使った学習が始まりました

国の「GIGAスクール構想」によって、全国のすべての小・中学生に1台ずつの端末（ノートパソコンなど）が割り当てられました。「GIGAスクール構想」は、全ての子どもが、コンピュータを適切に活用して、一人一人に合った方法で学び、必要な力を育てることを目的としています。

富原小学校にも「グーグル・クロームブック」という小さめのパソコンが届き、活用が始まっています。このパソコンでできることはたくさんあります。写真や動画を撮ることはもちろん、自分でインターネットを使って調べたり、調べたことをまとめたり、まとめたことを友達と見せ合ったり…。他の学校の友達とオンラインで交流することもできます。3年生以上の学年では、すでに授業で活用が進んでいます。1・2年生も、先日使い方を教えてもらい、うれしそうに操作していました。

今後、家庭での利用も可能になると考えられます。使い方について注意しなければならないこともありますが、これからの時代に合った学習を進める上では欠かせない道具です。家庭とも協力しながら活用していきたいと思います。



3・4年生の学習の様子

## 行事から

### 3・4年バイオマス見学ツアー 6月8日（火）

月田小学校の3・4年生と一緒に、バイオマス集積基地、バイオマス発電所、CLT専用工場の見学に行きました。事前に、講師の方に学校に来ていただき、バイオマスについての学習を行った上での見学でした。真庭市が進めているバイオマスの取組を知り、これから学習する林業との関わりについても考えるきっかけとなりました。また、月田小学校の児童とも交流することができ、今後、オンラインでの学習成果の発表交流などに取り組む予定です。



### 箏の学習 6月8日（火）

今年度も豊岡朗子先生に来ていただき、箏の学習を1か月にわたり行っています。今年度は5・6年生だけでなく、3・4年生も箏の演奏体験をしました。初めは苦労していましたが、だんだん音が出るようになりました。5・6年生は「さくら」の合奏に取り組んでおり、7/2の参観日でその成果を披露します。豊岡先生の熱心なご指導で、難しい曲を上手に演奏できるようになっています。お楽しみに！



### 児童集会 6月22日（火）

1・2年生が、音読と鍵盤ハーモニカ演奏を発表しました。1年生の「はなのみち」の音読は、大きな声ではっきりと読めていました。2年生の「スイミー」は、動作をつけたり読み方を工夫したりして、読む人も聞く人も楽しめる発表でした。鍵盤ハーモニカの「かっこう」では、息の合った演奏を聴かせてくれました。上級生からも、1・2年生のがんばりをほめる感想の発表がたくさんありました。

